平成30年関東倶楽部対抗茨城第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 19倶楽部 · 114名)

期日:5月23日(水) 場所:大洗ゴルフ倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

						/				
ſ	組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
	1	7:30	渡部 儀勝	土浦	鯨井 章	常陽	志村 幹夫	大洗		
	2	7:39	藤咲 修一	水戸レイクス	長谷川 克己	岩瀬桜川	久米 誠	アスレチックガーデン		
	3	7:48	松下 義晴	イーグルポイント	舘 英樹	富士笠間	柴田 衛	目立		
	4	7:57	小川 敏雄	茨城ロイヤル	市村 智	筑波	小川 直康	JGM セベバレステロス	矢口 武之	浅見
	5	8:06	西村 新一	麻生	後藤 正弘	スプリングフィルズ	久光 征行	グランドスラム	富田 文雄	茨城
	6	8:15	平澤 良雄	水戸	斎藤 広巳	大利根	永野 真美	土浦	千葉 順一	大洗
	7	8:24	佐藤 則夫	岩瀬桜川	平野 岳史	イーグルポイント	阿部 明	目立	金田 昌富	筑波
	8	8:33	増田 百紀雄	浅見	三瓶 幸博	スプリングフィルズ	相馬 聡夫	茨城	遠藤 拓男	大利根
	9	8:42	小松﨑 尊久	常陽	大石 実	水戸レイクス	飯塚 晃	アスレチックガーデン	半田 裕一	富士笠間
	10	8:51	小野 賢司	JGM セベバレステロス	島澤 勝浩	茨城ロイヤル	田口 操	麻生	金子 壽波留	水戸
	11	9:00	亀山 潤一	グランドスラム	山本 五郎	土浦	岡田 典久	水戸レイクス	市原 澄彦	イーグルポイント
	12	9:09	小鳥 英樹	大利根	岡戸 行雄	浅見	梶山 賢一	グランドスラム	藤田 栄一	茨城ロイヤル
	13	9:18	陶 章司	常陽	花井 俊則	岩瀬桜川	福田 正明	富士笠間	木村 博光	筑波
	14	9:27	林 三郎	茨城	大野 和昭	麻生	森田 正浩	大洗	井草 義彦	アスレチックガーデン
	15	9:36	田中 実	日立	鈴木 正信	JGM セベバレステロス	島田 和俊	スプリングフィルズ	尾崎 幸一郎	水戸

10番よりスタート

Bクラス

10倍よりヘクート D/ / ハ										
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	
16	7:30	齋藤 和彦	土浦	仙波 善典	岩瀬桜川	戸祭 豊彦	日立			
17	7:39	篠田 徳明	浅見	澤田 信弘	茨城	秋元 忠勝	常陽			
18	7:48	早水 保貴	アスレチックガーデン	柳田 秀樹	茨城ロイヤル	児玉 浩明	麻生			
19	7:57	木名瀬 和重	水戸	水野 貴司	大洗	堀江 茂	イーグルポイント	竹石 要佑	筑波	
20	8:06	加藤 倫康	スプリングフィルズ	中田 辰悟	大利根	河井 雅史	水戸レイクス	中野 秀昭	富士笠間	
2	8:15	伊藤 秀樹	JGM セベバレステロス	佐藤 学	グランドスラム	菊地 昭徳	土浦	河田 泰弘	アスレチックガーデン	
22	8:24	長屋 竜夫	筑波	倉知 賢治	グランドスラム	中島 道宣	常陽	芝田 進弘	イーグルポイント	
23	8:33	太田 智喜	富士笠間	磯山 喜一	茨城	木内 登喜雄	大洗	谷口 英樹	JGM セベバレステロス	
24	8:42	赤須 哲也	目立	河内 喜文	水戸	阿部 昌幸	水戸レイクス	寺嶋 弘行	浅見	
25	8:51	茂野 進司	麻生	堀切 郁夫	大利根	小林 清	岩瀬桜川	江幡 賢一	茨城ロイヤル	
26	9:00	松本 裕樹	スプリングフィルズ	服部 昇平	土浦	山菅 利彦	イーグルポイント	蛯原 一彦	浅見	
27	9:09	田中 一弘	大利根	時任 隆	常陽	中野 正義	富士笠間	吉川 博美	麻生	
28	9:18	紺谷 三大	大洗	吉成 真人	日立	篠原 正人	スプリングフィルズ	久保田 芳則	水戸レイクス	
29	9:27	冨岡 高光	茨城ロイヤル	山井 学	グランドスラム	福田 大介	岩瀬桜川	間中 昌和	筑波	
30	9:36	宇田川 義幸	茨城	佐藤 輝幸	アスレチックガーデン	金子 哲也	JGM セベバレステロス	市川 義勝	水戸	

競技委員長 安孫子久幸

平成 30 年 関東俱楽部対抗茨城第 1 会場予選競技

開催日:5月23日(水) 開催コース:大洗ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の 条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭または外周の金網をもって標示する。金網と杭が併用されている場合は杭がその境界を標示する。

また、金網の基盤のコンクリート部分は金網の一部とみなす。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

- (a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- (b) 9 番ホールティーインググラウンド右側の修理地は、プレー禁止の修理地とする。

4. 動かせない障害物(規則 24-2)

- (a)排水溝
- (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- (c) 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
- (d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーン前後のものを含む)

5. バンカー内の石

付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。

6. コースと不可分の部分

ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

7. 地面にくい込んでいる球の救済

付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。

8. 防球ネット

防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により 処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

9. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態でプレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

10. 規則 6-6d 例外の修正

どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

距離表

P-1 1m. P-7											
Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards(Aクラス)	402	501	389	133	396	332	531	192	390	3266	
Yards(Bクラス)	414	517	407	165	414	348	573	214	445	3497	
Par	4	5	4	3	4	4	5	3	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	504	374	352	388	169	513	188	418	390	3296	6562
	530	374	380	410	192	571	218	418	437	3530	7027
	5	4	4	4	3	5	3	4	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

- 5. プレーの中断と再開
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断:

プレーの中断 : ト キャディーが携帯する無線でプレーヤーに連絡する。

プレーの再開

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

6. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

7 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

10. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- 1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- 4. J アラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 5 項参照)。
- 5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1 倶楽部 6 箱(144 球)を限度とする。
- 6. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 安孫子久幸